

奥州市農地台帳システム調達に係るRFP質問回答

No.	資料名	頁	項目	質問内容	回答
1	別紙4「機能要件仕様書」		基本機能 > 農地の管理	現在管理している農振・農用地の区分をご教示ください。	「農用地区域内」、「農用地区域外」、「農業振興地域外」と「設定無し」になります。
2	別紙4「機能要件仕様書」		基本機能 > 農地の管理	「遊休農地（農地利用状況、措置状況）の管理ができること。また、関連帳票の作成ができること。」とありますが、関連する帳票はどの帳票を指しているのでしょうか。	農地法関係事務処理要領の【利用意向調査等に関する措置関係】様式になります。（令和7年3月31日 6 経営第3208号 6 農振第2991号農林水産省経営局長農林水産省農村振興局長通知）
3	別紙4「機能要件仕様書」		基本機能 > 出力機能	利用権設定通知書・利用権終期通知書・利用権終期一覧表に記載のある「各種」とはどういった種類を指すでしょうか？	「各種」は、通知書であれば所有者宛、耕作者宛で、一覧表であれば所有者毎、耕作者毎を想定しています。なお、現在利用している書式を掲示します。（御社で使っている書式でも構いません。）
4	別紙4「機能要件仕様書」		基本機能 > 出力機能	「農地法第4条送付書」「農地法第5条送付書」とは、どういった帳票でしょうか？大臣への進達書でしょうか？	農地法関係事務処理要領の様式例第4号の3「農地法第4条第1項（第5条第1項）の規定による許可申請書に係る意見書」に相当するものですが、岩手県では県要領において様式を定めておりその様式を差します。（様式第36号）※別途提示
5	別紙4「機能要件仕様書」		基本機能 > 出力機能	申請等受付簿に記載のある「各種」とはどういった意図の記載かご教示ください。複数種類があるような帳票であることを指す場合、いくつ種類があるのかご教示いただきたいです。	農地法第4条、第5条、適用場外申請に対する申請受付簿となります。なお、受付簿のフォーマットは御社が指定するもので構いません。なお、現在利用している書式を掲示します。（御社で使っている書式でも構いません。）
6	別紙4「機能要件仕様書」		基本機能 > 出力機能	「各種議案書・意見書・許可書・許可簿・証明書はExcel形式等のデータ出力が奥州市の指定するフォーマットで出力できること」とのことですが、これらは帳票としてではなくCSVデータのようなテキストデータとして出力される想定でしょうか？	第1に、当方で指定するフォーマット（又はレイアウト）の帳票出力を考えていますが、対応できない場合として、各帳票作成するため必要なデータのあるExcel形式等のデータ出力としています。第2に、当方で統計・調査等に利用するため、当該データ出力の求めています。なお、現在利用している書式を掲示します。これに類似する形式で提案をお願いします。
7	別紙4「機能要件仕様書」		出力機能	「各種議案書・意見書・許可書・許可簿・証明書はExcel形式等のデータ出力が奥州市の指定するフォーマットで出力できること。」の記載が帳票形式で出力することを想定されている場合、Excel以外で出力を行う帳票等については提供するパッケージ標準のもので問題ないでしょうか。	質問No.6と同様の回答となります。
8	別紙01「奥州市農地台帳システム調達仕様書」	10	第4 システム要件 3 ソフトウェア (2) 共通機能 ④	「複数年度のデータを保存でき」とありますが、年度管理ではなく、農地に関する過去の異動履歴の管理で代用することで問題ないでしょうか。世帯員、経営者においても年度管理には対応しておりません。	過去の異動履歴の管理で代用することは問題ありません。利用可能な台帳情報データ（土地の所在地番、登記地目、台帳地目、面積、所有者の氏名・住所、耕作者の氏名・住所、権利設定、適用法、貸借始期、貸借終期、賃借料、各項目に係るコードを含む。）を、月毎で、Excel形式等データの保存又は出力機能を有していることを求めます。
9	別紙1「調達仕様書」	6,10	A) 第2 市の現状 1 情報システム環境概要 B) 第4 システム要件 1 導入形態	A) にて現在の農地台帳システムが個人番号利用事務系で利用されている記述がある。 一方でB) の導入形態について、クラウドの場合はLGWAN-ASPとしてLGWAN接続系で機能すること、との記載がある。 1. LGWAN-ASPとして、LGWAN利用端末での仕様を行う場合、それらに関わる端末の導入も必要（調達範囲）となるか。また、LGWAN端末の導入自体は可能でしょうか。 2. 情報システム運用支援業務受託者との協議においては、上記内容を実現するためには番号利用系からLGWAN利用系への特別な接続設定が技術上必要である旨、回答を得ている。このような設定等は許可されるものでしょうか。	1. クラウドの場合、当市で既設置のLGWAN接続系端末にて使用するため、端末の導入の必要はありません。 2. クラウドの場合の導入形態はLGWAN-ASPのみとなり、LGWAN接続系端末で利用することから、個人番号利用事務系への特定通信は不要となります。ただし、LGWAN-ASPの場合でもプロトコルによっては、庁内FWやLGWANルータへの設定追加が必要となりますので、十分に情報システム運用支援業者受託者と協議してください。
10	別紙01「奥州市農地台帳システム調達仕様書」	8	第3 基本要件 1 基本方針	基本方針として【② 農地台帳システムの導入形態は、オンプレミスでもクラウドでも構わない。システムの形態に制限は設けず、利便性の向上とセキュリティ確保の両立を図ることに基軸を置き、様々な観点から、当市にとってより良いシステム構成となることを目指す。】とありますが、同「第4 システム要件 3 ソフトウェア (2) 共通機能」の「① 専用のプログラムをクライアント端末に組み込まなくても利用できる、ウェブ型システムとすること。」と制限が記載されています。インストールタイプのアプリケーションでも問題無いでしょうか。	問題ありません。
11	別紙01「奥州市農地台帳システム調達仕様書」	12	第4 システム要件 7 セキュリティ (1) ウイルス対策等	「システム全体としてウイルス対策等を実施することとし、構築するサーバー等にウイルス対策を講じること。パターンファイルは、最新の状態を維持できるようにすること。」とありますが、サーバーやクライアントのウイルス定義ファイルの更新やOSのセキュリティパッチの適用も受託者が行うのでしょうか？	当市の所有物であるサーバーやクライアント端末については、当市の責任においてウイルス対策を実施します。今回の調達において新たに構築するものは、提案者側において対策を実施する必要がありますので、具体的方法についてご提案ください。
12	別紙01「奥州市農地台帳システム調達仕様書」	18	第6 保守・運用要件 3 ヘルプデスク ② オペレータ受付	「オペレータ受付は、営業日の8：30～17：15までとする。ただし、受付時間外であっても、メールによる連絡を受け付けること。」とありますが、弊社標準サポート時間である9:00～12:00、13:00～17:00を電話対応とし、それ以外はメール対応でよろしいでしょうか。	問題ありません。
13	様式7機能要件チェックシート		データ連携 基本機能 異動処理	「当市の基幹システムにより、CSV若しくはTEXT形式のフォーマットに抽出する農地データ及び農家データを用いて移動更新処理ができること。なお、処理については当市職員にて容易に可能なものであることとするが、必要に応じて運用サポートをすること。」とありますが、データ連携・連携等機能-住民基本情報の「取り込み、更新、削除がことごとできること。」「突合処理を行い、結果を出力できること。」とは別機能でしょうか。（固定資産税台帳情報（土地）も同様）その場合、更新対象の項目は何を想定されているでしょうか？	別機能ではありません。「データ連携」⇒「基本機能」⇒「異動処理」の一部が重複していますので、重複する部分を修正して公開します。 ※別途修正した「様式7機能要件チェックシート」の他、様式4機能要件仕様書をお示しします。